

## (土曜日) 要約筆記者養成講座 カリキュラム

回数	講義日	講	教科名	指導内容
1	9月12日	1	聴覚障害の基礎知識	聴こえの仕組みと聴覚障害、聴覚補償、聴覚障害者のコミ 聴覚障害者のコミ、中途失聴・難聴者の現状と課題
2	9月19日	2	要約筆記の基礎知識Ⅰ	難聴者運動と要約筆記の歴史 要約筆記事業の位置づけ、通訳としての要約筆記
3	9月26日	3	日本語の基礎知識	日本語の特徴 日本語の表記
4	10月3日	4	要約筆記の基礎知識Ⅱ	要約筆記の目的と三原則 要約筆記の表記の考え方
5	10月10日			基本的な表記、ソフトのインストール 画面全体を意識する
6	10月24日	4 5	要約筆記の基礎知識Ⅱ 話しことばの基礎知識	4講のまとめ 話しことばと書きことば
7	10月31日	5	話しことばの基礎知識	そぎ落とし 短く表現する技術
8	11月7日			共有情報を活用する 4・5講のまとめ
9	11月14日	6	社会福祉の基礎知識Ⅰ	日本国憲法基本的人権の尊重、社会福祉の理念と歴史
10	11月21日	8	社会福祉の基礎知識Ⅱ	障害者の福祉・聴覚障害者の策の現状、障害者権利条約
11	11月28日	9	伝達の学習	コミュニケーションの基礎理論、情報保障の基礎理論 伝達実践技術実習
12	12月12日	10	要約の学習	要約の定義と意味、情報伝達における要約 要約実践技術実習
13	12月19日	11	チームワーク	全体投影のしくみ、セッティング 各担当の役割、交代の意味と方法
14	12月26日			チームでの動き方 チームワークの技術
15	1月9日			チームでの動き方、幅広い連携、対応力の育成 チームワーク総合実習
16	1月16日	12	ノートテイク	ノートテイクの方法、ノートテイクの留意点 パソコンノートテイクの方法
17	1月23日			目的に応じた入力・表出 場面对応（やり取りのある場面）
18	1月30日			場面对応（視覚情報を使う） 利用者のニーズへの対応
19	2月6日	13	対人援助	中途失聴・難聴者の臨床心理 カウンセリング・対人支援の基礎理論
20	2月13日	14	要約筆記者のあり方 実技練習	心構えと倫理、要約筆記者・社会福祉従事者としての専門性 総合練習
21	2月27日	15	連係入力	連係入力の手法 役割分担
22	3月6日	15	連係入力	交代の方法 連係入力の注意点

3/13（土）予備日

11/14日・21日は、10時～13時まで

ほかは10時～12時、13時～15時